

特集 平成27年 国勢調査結果

平成27年10月1日を調査期日として、「国勢調査」が行われました。

「国勢調査」（総務省所管）は、わが国の最も基本的な統計調査で、国内の人口、世帯、産業構造等の実態を明らかにするため、統計法に基づく基幹統計調査として実施されています。

第1回調査が大正9年に行われ、以来、5年ごとに実施されており、今回の調査は20回目に当たります。

調査結果は、各種行政施策を進めるための基礎資料として活用されている他、企業の経営管理や大学の学術研究など幅広く利用されています。

この速報は、先に東京都が公表した「平成27年国勢調査 人口及び世帯数（速報）」により、葛飾区の実態についてまとめたものです。

なお、掲載した数値は概数ですので、後日発表される確定値と異なる場合があります。

1 人口44万3,293人 世帯数20万1,360世帯

平成27年国勢調査による葛飾区の人口は、44万3,293人で、前回の平成22年国勢調査（以下「前回調査」という。）の人口44万2,586人に比べ、707人（0.16%）増加した。世帯数は、20万1,360世帯で、前回調査より4,084世帯（2.07%）増加した。

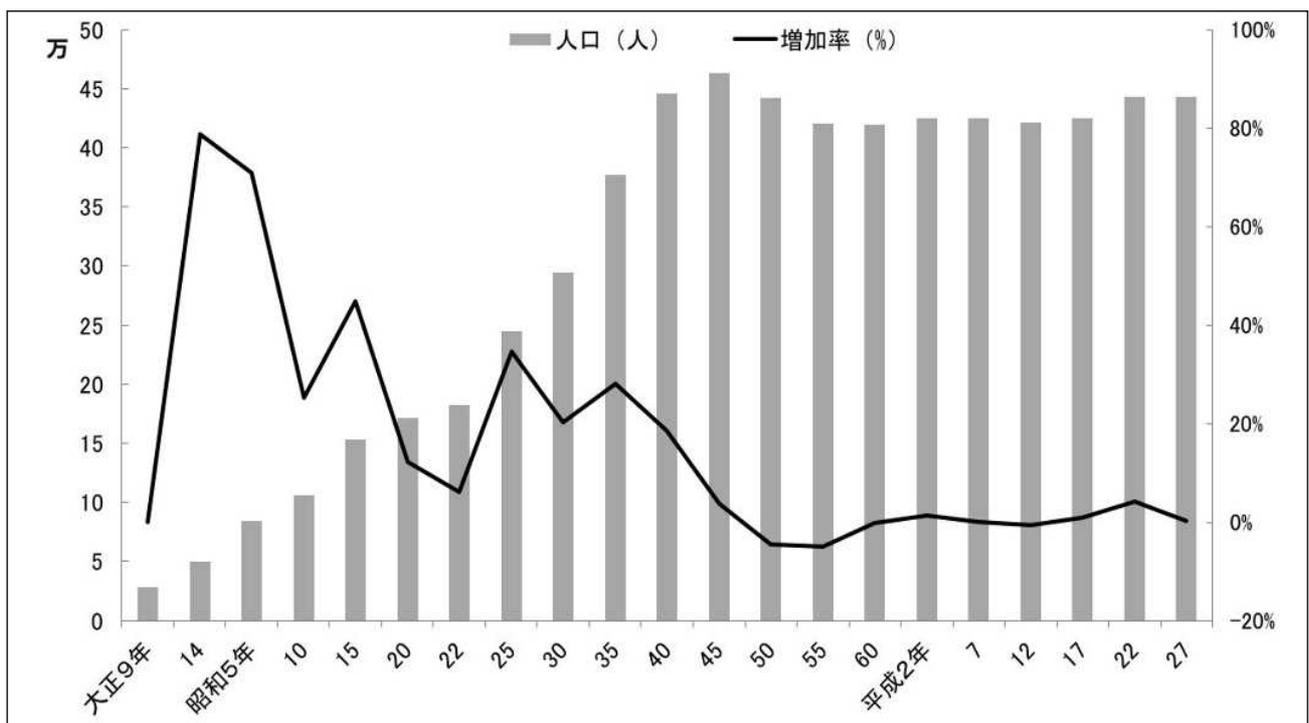
2 人口の推移

葛飾区の人口は、大正9年から昭和45年まで増加し続け、昭和45年の46万2,954人をピークに、その後は減少傾向が続いていた。今回は増加率が0.16%となり、前回調査時の4.17%に続き3回連続で増加している。

大正9年第1回国勢調査の人口2万7,661人と比べると、90年間で約16倍になっている。

図1 葛飾区の人口（大正9年～）

（図1、表1）

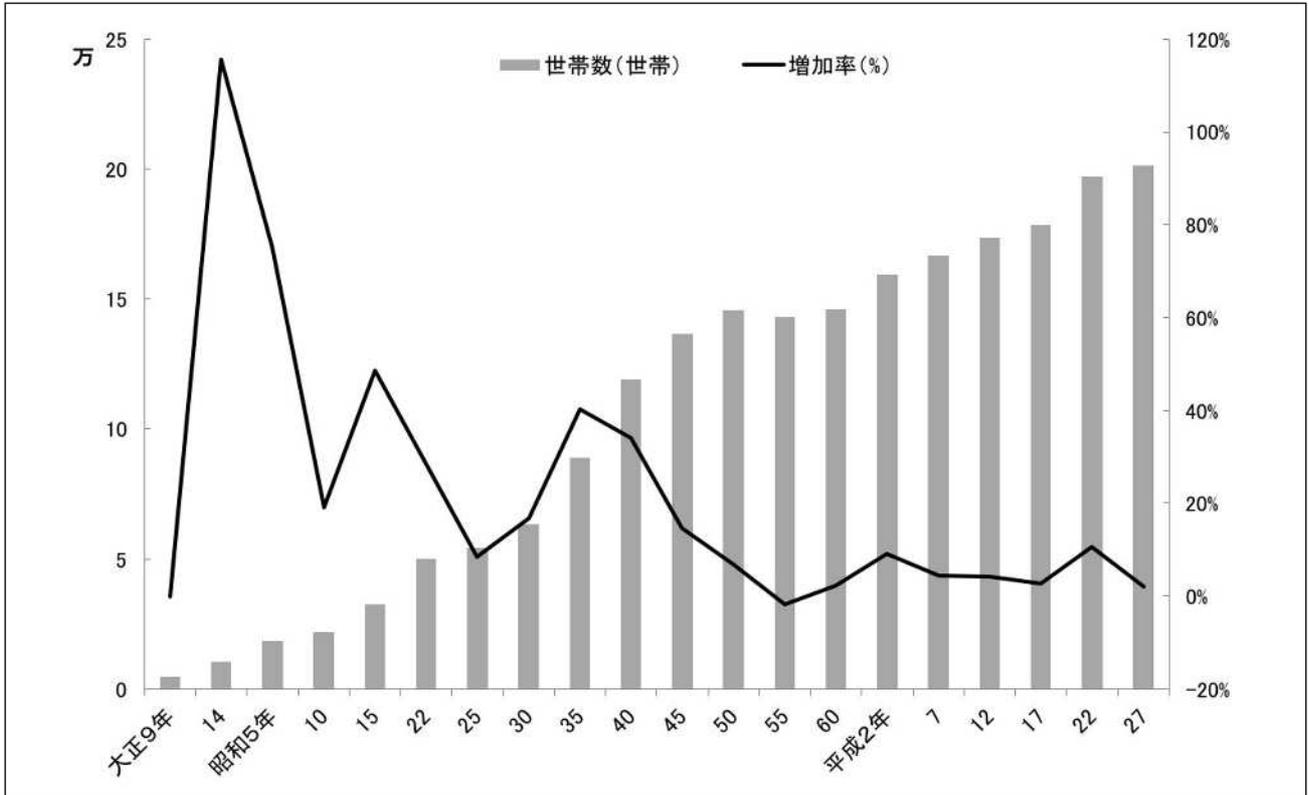


3 世帯数の推移

葛飾区の世帯は、昭和55年に一度だけ減少したが、それ以外は一貫して増加を続けている。大正9年の第1回国勢調査の世帯4,872世帯と比べると、90年間で約40倍になった。

(図2)

図2 葛飾区の世帯数（大正9年～）



1世帯あたりの人員は2.20人で、全国平均の2.38人を下回っている。葛飾区の世帯人員は、一貫して減少しており、この減少傾向は、東京都や全国でも同様である。

なお、23区全体の世帯人員は1.93人となり、2人を下回っている。その中で、葛飾区は23区の中では2番目に世帯人員の多い区となっている。

(図3、表1)

図3 世帯人員の推移

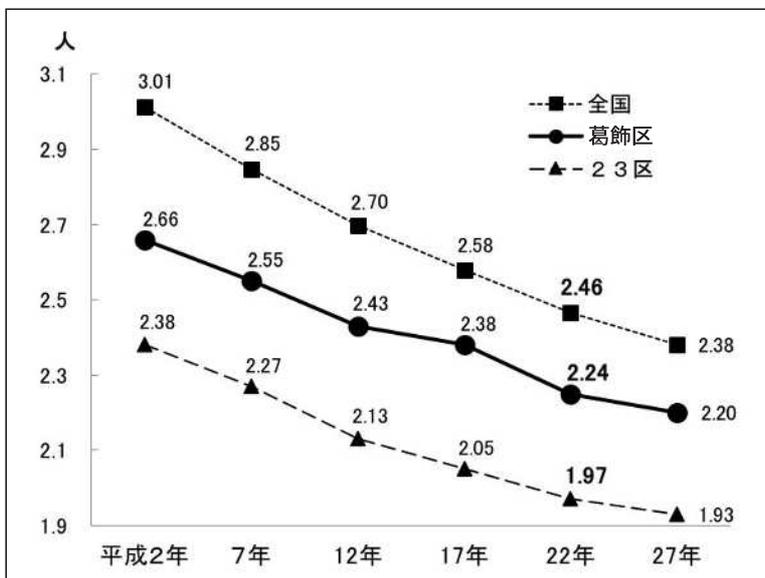


表1 1世帯あたりの人員

順位	区名	世帯人員(人)
1	江戸川区	2.21
2	葛飾区	2.20
3	足立区	2.16
:	:	:
:	:	:
21	渋谷区	1.66
22	豊島区	1.65
23	新宿区	1.64

10 どうけいひろば

表2 葛飾区の人口と世帯数（大正9年～平成27年）

	人口総数	5年毎の人口の増減		世帯数	5年毎の世帯数の増減		世帯人員
		増加数	増加率		増加数	増加率	
大正 9年	27 661	—	—	4 872	—	—	5.68
14年	49 415	21 754	78.65%	10 505	5 633	115.62%	4.70
昭和 5年	84 456	35 041	70.91%	18 412	7 907	75.27%	4.59
10年	105 682	21 226	25.13%	21 926	3 514	19.09%	4.82
15年	153 041	47 359	44.81%	32 591	10 665	48.64%	4.70
20年(注)	171 557	18 516	12.10%	—	—	—	—
22年	181 966	10 409	6.07%	50 091	—	—	3.63
25年	244 832	62 866	34.55%	54 327	4 236	8.46%	4.51
30年	294 133	49 301	20.14%	63 418	9 091	16.73%	4.64
35年	376 724	82 591	28.08%	88 976	25 558	40.30%	4.23
40年	446 059	69 335	18.40%	119 209	30 233	33.98%	3.74
45年	462 954	16 895	3.79%	136 575	17 366	14.57%	3.39
50年	442 328	-20 626	-4.46%	145 676	9 101	6.66%	3.04
55年	420 187	-22 141	-5.01%	143 018	-2 658	-1.82%	2.94
60年	419 017	-1 170	-0.28%	146 260	3 242	2.27%	2.86
平成 2年	424 801	5 784	1.38%	159 616	13 356	9.13%	2.66
7年	424 478	-323	-0.08%	166 665	7 049	4.42%	2.55
12年	421 519	-2 959	-0.70%	173 559	6 894	4.14%	2.43
17年	424 878	3 359	0.80%	178 372	4 813	2.77%	2.38
22年	442 586	17 708	4.17%	197 276	18 904	10.60%	2.24
27年	443 293	707	0.16%	201 360	4 084	2.07%	2.20

注：昭和20年は人口調査による数値です。

4 23区と東京都の人口

23区全体の人口は、927万2,565人で、前回調査に比べ、32万6,870人（3.65%）増加した。平成12年以降増加が続いている。

東京都の人口は、1,351万3,734人で、前回調査に比べ、35万4,346人（2.69%）増加した。23区全体と同じく、平成12年以降増加が続いている。

（表3）

表3 人口の推移（葛飾区・23区・東京都）

	区 分	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
葛 飾 区	人口総数	424 801 人	424 478 人	421 519 人	424 878 人	442 586 人	443 293 人
	対前回増加数	5 784 人	△ 323 人	△ 2 959 人	3 359 人	17 708 人	707 人
	対前回増加率	1.38%	△ 0.08%	△ 0.70%	0.80%	4.17%	0.16%
23 区全体	人口総数	8 163 573 人	7 967 614 人	8 134 688 人	8 489 653 人	8 945 695 人	9 272 565 人
	対前回増加数	△ 191 042 人	△ 195 959 人	167 074 人	354 965 人	456 042 人	326 870 人
	対前回増加率	△ 2.29%	△ 2.40%	2.10%	4.36%	5.37%	3.65%
東 京 都	人口総数	11 855 563 人	11 773 605 人	12 064 101 人	12 576 611 人	13 159 388 人	13 513 734 人
	対前回増加数	26 200 人	△ 81 958 人	290 496 人	512 500 人	582 777 人	354 346 人
	対前回増加率	0.22%	△ 0.69%	2.47%	4.25%	4.63%	2.69%

5 23区内の葛飾区

23区の人口を区ごとにみると、最も多い区は世田谷区で90万391人だった。2位は、練馬区で72万2,108人、3位は大田区で71万7,565人となっている。葛飾区は、23区の中で9位だった。

人口の増減率でみると、1位千代田区（23.83%）、2位港区（18.65%）、3位中央区（14.93%）の順となっている。葛飾区は、23区の中では22位（0.16%）だった。

（表4～6）

表4 人口総数

順位	区 名	人口(人)
1	世田谷区	900 391
2	練馬区	722 108
3	大田区	717 565
⋮	⋮	⋮
9	葛 飾 区	443 293
⋮	⋮	⋮
21	台東区	198 512
22	中央区	141 087
23	千代田区	58 344

表5 人口の増加率

順位	区 名	増加率(%)
1	千代田区	23.83
2	港 区	18.65
3	中央区	14.93
⋮	⋮	⋮
⋮	⋮	⋮
21	江戸川区	0.20
22	葛 飾 区	0.16
23	足立区	△ 1.80

表6 人口の増加数

順位	区 名	人口(人)
1	港 区	38 259
2	江 東 区	37 325
3	板 橋 区	26 113
⋮	⋮	⋮
⋮	⋮	⋮
21	江戸川区	1 338
22	葛 飾 区	707
23	足立区	△ 12 318